

No. 1

平成29年度当初予算のポイント

平成29年2月21日

宮崎県都城市

平成29年度予算編成の基本的な考え方

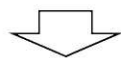
3つの宝を、より一層輝かす！

- ①農林畜産業の振興
- ②地の利の拡大
- ③人間力あふれる子どもたちの育成

重要施策の推進！

市民サービスの更なる向上！

“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！



- ・ “南九州の拠点都市＝リーディングシティ”の確立！
- ・ “笑顔あふれるまち＝スマイルシティ都城”の実現！

平成29年度当初予算フレーム(一般会計)

	平成28年度当初予算			平成29年度当初予算			備 考
		H28-H27	増減率		H29-H28	増減率	
(歳入)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(億円)	(%)	
市 税	181.4	3.9	2.2	185.0	3.6	2.0	固定資産税:1.8億円増、個人市民税:0.9億円増 軽自動車税:0.8億円増
地 方 交 付 税	180.5	▲3.7	▲2.0	169.4	▲11.1	▲6.1	国の歳出予算における地方交付税総額は、 対前年度比▲2.2%
市 債	62.7	▲12.5	▲16.6	67.2	4.5	7.2	【合特】早水公園整備:4.6億円増
国 県 支 出 金	197.0	28.5	16.9	194.4	▲2.6	▲1.3	臨時福祉給付金:▲9.8億円 社会資本整備総合交付金:2.8億円増 大規模修繕・更新事業費補助金:2.5億円増
そ の 他	169.3	23.5	16.1	188.6	19.3	11.4	ふるさと応援基金繰入金:20.8億円増
計	790.9	39.7	5.3	804.6	13.7	1.7	
(歳出)							
扶 助 費	207.0	19.5	10.4	213.7	6.7	3.2	障害者福祉サービス給付費:4.4億円増 老人保護措置費:1.1億円増
人 件 費	112.0	0.6	0.5	110.9	▲1.1	▲1.0	職員共済組合負担金:▲1.0億円
公 債 費	91.4	2.1	2.3	90.6	▲0.8	▲0.9	地方債利子:▲1.7億円 地方債元金償還金:0.9億円増
普 通 建 設 事 業 費	100.9	▲0.3	▲0.4	112.0	11.1	11.0	早水公園整備事業:8.4億円増 甲斐元通線(歌舞伎橋):5.1億円増 東小学校建設事業:▲2.6億円
そ の 他	279.6	17.8	6.8	277.4	▲2.2	▲0.8	臨時福祉給付金:▲9.8億円 ふるさと納税推進事業:6.5億円増
計	790.9	39.7	5.3	804.6	13.7	1.7	

※ 端数処理のため、数値が一致しない場合がある。

平成29年度当初予算の姿 ～ スマイルシティ都城・チャレンジ予算～

◎マニフェストを踏まえた予算配分

○一般会計：804.6億円（前年度比1.7%増）

- （主な特徴）
- ・ 3つの宝を、より一層輝かす！
 - ・ 重要施策の推進！
 - ・ 市民サービスの更なる向上！
 - ・ “肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

※ 特別会計：460.5億円（同▲5.1%）、企業会計：102.8億円（同179.2%増）、全会計：1,367.9億円（同4.2%増）

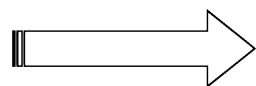
◎財政健全化は引き続き堅持

○市債残高の純減（既発行債の繰上償還等）

平成17年度末：1,321億円 ⇒ 平成29年度末：1,097億円（▲224億円）

○本市負担の低い市債（臨財債・合特債）へのシフト

平成17年度末：8% ⇒ 平成29年度末：52%（（臨財債＋合特債）／市債残高）



【本市の実質的な返済額の低減！】

3つの宝を、より一層輝かす！

① 農林畜産業の振興

(1) 6次産業化推進事業 . . . 6, 945万円 (拡充)

- ・ 6次産業化に取り組む事業者等の支援や新商品開発等の推進に加え、首都圏への販路開拓を強化！

・ ハイパー6次化商品全国展開事業 (個別型) . . .	92万円 (新規)
・ 宮崎の6次化産地育成事業 . . .	700万円 (新規)
・ 地域の食情報発信事業 . . .	437万円 (新規)
・ 地場食材利用調査研究事業 . . .	154万円 (拡充)
・ 「はばたけ都城」6次産業化推進事業 . . .	1,961万円



【6次化商品の販売PR】

(2) 全国和牛能力共進会对策事業 . . . 1, 735万円

- ・ 平成29年度「第11回全国和牛能力共進会」での日本一を目指し、畜産農家を強力支援！
- ・ 宮城全共に向けた最後の取組！

・ 和牛共進会プロジェクト事業 . . .	45万円
・ 全共出品候補牛管理奨励金 . . .	127万円
・ 全国和牛能力共進会出品奨励金 . . .	1,563万円

平成29年度開催の
全国和牛能力共進会
での日本一！

(3) 肉用牛担い手農家支援事業 ・ ・ ・ 1, 700万円 (拡充)

- ・肉用牛担い手農家に対する本市の独自支援策の予算を拡充！
- ・担い手農家への支援を充実し、都城産宮崎牛の更なる基盤強化を推進！

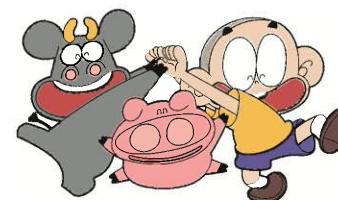
- 【支援内容】
- ・増頭支援：50千円以内/頭
 - ・改良支援：25千円以内/頭
 - ・高育種価雌子牛導入支援：30千円以内/頭
 - ・牛舎増改築支援：300千円上限/戸（補助率1/2以内）
 - ・自給飼料貯蔵施設整備支援：300千円上限/戸（補助率1/2以内）



(4) 竹笹サイレージ普及促進事業 ・ ・ ・ 351万円 (新規)

- ・肥育牛の肉質向上や飼料コストの低減が期待される竹笹を活用した飼料の普及を支援し、都城産宮崎牛の品質向上を推進！
- ・牛豚の新ブランド確立への取組を支援！
- ・未利用資源の有効活用による放置竹林の解消にも期待！

- 【支援内容】
- ・飼料購入費補助 1 / 2 以内



(5) 農業後継者等支援事業 ・ ・ ・ 3, 311万円（拡充）

- ・農業後継者等に対する本市の独自支援策の予算を拡充！
- ・国の支援策「青年就農給付金」を受けられない農業後継者等が対象。

【支援内容】 ・ 農業後継者1経営体あたり年間 60万円（最長2年）
 ・ 新規参入者1経営体あたり年間 120万円（最長2年）



(6) アゲリチャレンジ！「トラサホ」事業 ・ ・ ・ 1, 500万円（新規）

- ・新規就農に伴う初期費用の負担を軽減し、就農者の基盤整備を支援！
- ・農作業のパートナー「トラクター」「軽トラック」「トラック」の購入経費を助成。

【支援内容】 ・ 補助率 1/4以内（上限額あり）

軽トラ補助『全国初』



(7) 再造林推進事業 ・ ・ ・ 968万円（新規）

- ・森林の公益的かつ多面的機能の維持を図るため、伐採跡地の再造林を支援！
- ・スギ、ヒノキ等の針葉樹の再造林経費を助成。

【支援内容】 ・ 植栽本数500本/ha～2,000本/ha未満：1haあたり65,000円以内
 ・ 植栽本数2,000本/ha以上：1haあたり85,000円以内



② 地の利の拡大

(1) 都城志布志道路整備関連事業 ・ ・ ・ 4, 221万円

○都城志布志道路建設促進協議会負担金

- ・ 早期全線開通に向けた要望活動等を実施！

○都城志布志道路関連事業<山野原街区公園移設事業>（新規）

- ・ 建設予定地にある公園を移設し、都城志布志道路の早期完成を支援！



【整備・活用促進大会の様子】

(2) 山之口スマートIC利活用促進事業 ・ ・ ・ 523万円

- ・ 「ETC設置補助金」を平成29年度末まで延長！
- ・ 市民及び法人が、初めて設置するETC車載器購入費用及びセットアップ等に要した経費の一部を助成。

【支援内容】 ・ 補助額 5,000円/台



(3) 後方支援拠点都市推進事業 ・ ・ ・ 725万円（拡充）

- ・ 南海トラフ地震発生時における後方支援機能を強化！
- ・ 防災関係機関との図上訓練に加え、行動要領（マニュアル）を作成！

【参加団体（予定）】

- ・ 自治体：宮崎市、日南市、串間市、小林市、えびの市、三股町、国富町、綾町、高原町、都城市
- ・ 防災関係機関：国土交通省、自衛隊、宮崎県、警察その他関係団体



【図上訓練（H28）の様子】

(4) 基幹道路等の整備

まちく

○街区三股線 . . . 2億2,338万円

- ・ 事業内容：山之口町富吉～三股町大字蓼池
- ・ 事業期間：平成26年度～平成31年度
- ・ 総事業費：約7.1億円

○鷹尾上長飯通線 . . . 2億6,027万円

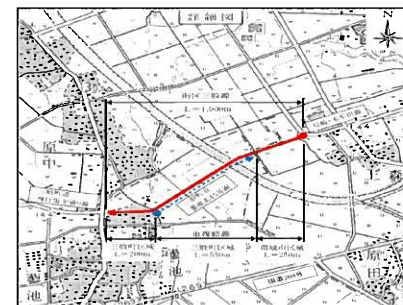
- ・ 事業内容：国道269号(郡元交差点)～日豊本線(早水踏切)
- ・ 事業期間：平成22年度～平成30年度
- ・ 総事業費：約18.1億円

○甲斐元通線(歌舞伎橋) . . . 6億9,090万円

- ・ 事業内容：西之前通線(川の駅西側)～歌舞伎橋東側
- ・ 事業期間：平成26年度～平成32年度
- ・ 総事業費：約16.6億円

○鷹尾都原線 . . . 2億5,000万円

- ・ 事業内容：都城駐屯地交差点～さくら支援学校東側交差点
- ・ 事業期間：平成26年度～平成35年度
- ・ 総事業費：約13億円



【街区三股線】



【甲斐元通線(歌舞伎橋)】



【鷹尾都原線】

③ 人間力あふれる子どもたちの育成

(1) 学力向上対策事業（新規）

- ・本市小中学生の学力向上に取り組み、子どもたちに必要とされる学力の定着を目指す！

○小学校学力向上対策事業・・・3,939万円（新規）

- ・小学校3・4学年の「算数」に『習熟度別少人数指導』を導入！
- ・31人以上の学級がある学年に本市雇用の非常勤講師を配置。
- ・「わかる喜び・できる楽しさ・やればできるという自信」に繋げる！



○小中一貫学力向上研究指定事業・・・161万円（新規）

- ・5中学校区を指定し『コアティーチャー（学力向上推進担当教師）』を育成！（今後3年間で全中学校区を指定）
- ・同じ中学校区内の小中学校が連携し、小中学校9年間の一貫指導による学力向上に取り組む！

ほくも勉強がんばるぞ！



○中学校教員業務支援事業・・・126万円（新規）

- ・大規模校に教師の業務（印刷等）を補助する支援員を配置。
- ・教師の生徒に向き合う時間を確保し、個別指導の充実を図る！

中学校教員業務支援
『県内初』

(2) 中学生海外交流事業 ・ ・ ・ 765万円（拡充）

- ・派遣人数を倍増（10名⇒20名）！
- ・次世代を担う中学生を英語圏の学校に派遣し、語学力の向上と国際性豊かな人材を育成！
- ・派遣先：オーストラリア連邦クイーンズランド州立
バーペンガリー・ステイト・セカンダリー・カレッジ



【交流の様子(H28)】

(3) ALTによる語学指導事業 ・ ・ ・ 4,938万円（拡充）

- ・ALT（外国語指導助手）の語学指導を通じ、語学力向上・豊かな国際感覚を醸成！
- ・平成28年度までに倍増（H24：7名⇒H28：14名）したALTを、今後4年間で更に増員！

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
人数	14	15	16	17	18



(4) 小学校図書館サポーター配置事業 ・ ・ ・ 1,544万円（拡充）

- ・小学校図書館サポーターの配置による児童の読書環境の向上を推進！
- ・平成28年度までに倍増（H24：10名⇒H28：20名）したサポーターを、今後4年間で更に増員！

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
人数	20	22	24	26	29



(5) 地場産物「ふるさと給食」提供事業 ・ ・ ・ 1, 600万円（新規）

- ・ふるさと納税で全国に届けられている「都城産宮崎牛（A4ランク）」を、学校給食に提供する「ふるさと給食」を実施！
- ・全国に誇る本市の地場産品を学校給食に提供し、郷土愛の形成と食育を推進！
- ・献立案：『栄養（A4：エイヨー）たっぷり！ふるさとステーキ』約16,000食



(6) 都城島津伝承館特別展開催事業 ・ ・ ・ 731万円

- ・平成30年NHK大河ドラマの主人公「西郷隆盛」と都城島津家との関係を紹介する特別展を開催！
- ・特別展名称：幕末維新の動乱と都城～西郷隆盛と都城島津家～（仮称）
- ・平成29年10月中旬～11月下旬（予定）



服部英龍画「西郷隆盛肖像」
（鹿児島市立美術館蔵）

(7) JFAこころのプロジェクト「夢の教室」 ・ ・ ・ 56万円

- ・スポーツ選手等を「夢先生」として招聘し、「夢を持つこと、その夢に向かって努力することの大切さ」を伝え、児童生徒の健全な成長を支援！
- ・公益財団法人日本サッカー協会の事業
- ・平成28年度の夢先生：片岡安祐美先生（茨城ゴールデンゴールズ）



【片岡安祐美先生(H28)】

重要施策の推進！

子ども・子育て支援

(1) 乳幼児医療費助成事業・・・4億783万円（拡充）

- ・乳幼児（小学校就学前）の医療費の自己負担を無料化！
- ・子育て世代の医療費負担を軽減するとともに、子どもの健全な成長を全力で応援！



【現行】

年齢	0歳	小学校入学
入院	無料	
通院	1レセプト350円／月	
所得制限	無し	



【新制度】～平成29年4月開始～

年齢	0歳	小学校入学
入院	無料	
通院	無料	
所得制限	無し	

(2) 母子健康情報サービス事業 ・ ・ ・ 247万円（新規）

- ・母子健康手帳の情報をパソコンやスマホで記録・閲覧できるサービスを提供し、子育てをサポート！
- ・『無料』で利用できる母子健康情報サービス事業を提供。

- 【サービス内容】
- ・子どもの日々の成長を記録できる。
 - ・予防接種等の役立つ情報を受け取れる。
 - ・離れてお住まいの家族（祖父母等）と、子どもの成長の記録を共有できる。

マイナンバーカードを
取得して、ぜひ利用し
てください！



(3) 子どもの貧困対策支援体制整備計画策定事業 ・ ・ ・ 300万円（新規）

- ・貧困の状況にある子どもが、健やかに育成される環境を整備するとともに、教育の機会均等を図る。
- ・支援を必要とする子どもに関する情報等の実態把握とニーズの調査・分析を行い、地域における課題や必要な施策を検討。

- 【貧困対策の柱】
- ・保護者に対する生活・就労支援
 - ・教育の支援
 - ・生活の支援
 - ・経済的支援



子供の未来は日本の未来

【「子供の未来応援国民運動」シンボルマーク】

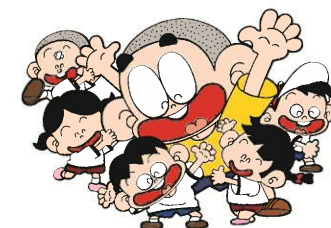
(4) 保育所・幼稚園等むし歯予防事業 ・ ・ ・ 79万円（拡充）

- ・ 希望する保育所・幼稚園等でフッ素洗口を実施し、幼児のむし歯予防を推進！
- ・ 平成28年度の実施箇所（19箇所）に5箇所追加し、保育所・幼稚園あわせて24箇所を実施！



(5) 小規模保育所推進事業 ・ ・ ・ 1億6,703万円（拡充）

- ・ 小規模保育所の設置を推進し、「空き待ち児童」の解消を図る。
- ・ 平成28年度の実施箇所（2箇所）に、3箇所追加し合計5箇所を実施！



(6) ホームスタート支援事業 ・ ・ ・ 60万円（拡充）

- ・ ホームスタート（家庭訪問型子育て支援）に取り組む団体を支援し、子育て家庭を強力サポート！
- ・ 子育てをする保護者の孤立感の解消、育児ストレスの軽減、子育て意欲の向上などを旨す。



(7) 不妊治療費助成事業 ・ ・ ・ 540万円

- ・一般不妊治療に取り組む夫婦を支援！
- ・「人工授精」に掛かる治療費を助成 <助成期間(24月)内で10万円を上限>



(8) 地域子育て支援拠点事業 ・ ・ ・ 3,567万円

- ・子育て支援センターを5箇所開設し、子育て家庭の支援を充実！
- ・市内5箇所の地域子育て支援センター
都城(天神)、上長飯、山之口、山田、高崎



(9) 妊婦乳児健康診査費 ・ ・ ・ 1億5,450万円

- ・妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠、出産、子育てできる体制を確保
- ・平成27年度より、妊婦健診(1回目)に「子宮頸がん検査」を追加し、安心して妊娠・出産できる環境を創出！



重要施策の推進！

仕事と子育ての両立支援

(1) 放課後児童クラブ推進事業

○放課後児童クラブ設置推進事業・・・5億1,726万円（拡充）

- ・放課後児童クラブを6箇所追加設置し、子育て家庭を更に支援！
- ・市直営と委託（法人立）を合わせて「59箇所」を開設！
- ・放課後児童クラブ設置箇所数（市直営12箇所、法人立47箇所）

○放課後児童クラブ空調設置事業・・・2,872万円（新規）

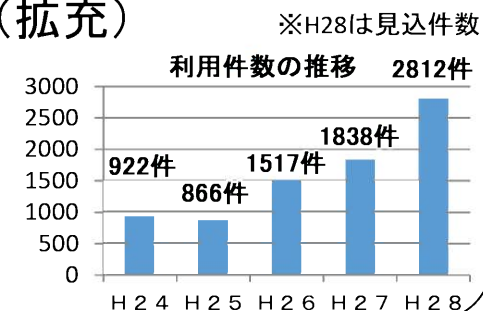
- ・夏休みの熱中症対策として、放課後児童クラブにエアコンを設置し、施設環境を充実！



(2) ファミリーサポートセンター事業・・・851万円（拡充）

- ・利用料の一部助成の開始により、利用件数が大幅に増加！
- ・予算を拡充するとともに、支援体制を強化して子育て家庭を更に応援！

利用日	時間	利用料金（1時間あたり）	
		改正前	改正後
月～金	7時～19時	600円	300円
上記以外の日時		700円	400円



(3) 子育て世代就職支援事業 . . . 46万円

- ・仕事と子育ての両立を強力にバックアップ！
- ・市内医療機関等と連携し、子育て世代の「潜在看護師」の復職を支援！合わせて、看護師不足の解消を目指す。



【研修の様子】

(4) 保育士等研修事業 . . . 80万円

- ・仕事と子育ての両立を強力にバックアップ！
- ・南九州大学と連携し、子育て世代の「潜在保育士」の復職を支援！合わせて、保育士不足の解消を目指す。



【研修の様子】

(5) 女性活躍促進事業 . . . 288万円

- ・多様な働き方を提案し、女性の活躍を応援！
- ・起業・就業に必要な技術の習得や支援体制の構築、また、子育て世代の女性が気軽に集える場の形成を図る。



【スタートアップセミナー】

重要施策の推進！

市民の健康増進

(1) 胃がんリスク検診 ・ ・ ・ 2, 106万円（新規）

- ・ 従来のがん検診事業に「胃がんリスク検診」を追加し、市民の更なる健康増進を推進！
- ・ 胃がんリスク検診は、胃がんの発生原因であるピロリ菌を早期発見し、早期除菌につなげる検査。

【本市のがん検診】 胃がん検診、肺がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、胃がんリスク検診（新規）

早期発見、早期治療
が大切だね！



(2) こけないからだづくり講座 ・ ・ ・ 791万円（拡充）

- ・ 介護予防に効果的な「こけないからだづくり講座」を推進！
- ・ 高齢者の転倒による骨折等に伴う、寝たきりや閉じこもりなどを解消！

平成28年度実施箇所数 (H29.2.1現在)	平成29年度 目標数	➡	平成31年度 目標数
127箇所	209箇所		250箇所



【講座の様子】

(3) さあ、歩いてみよう♪ウォーキング推進事業・・・ゼロ予算

- ・平成27年度作成の「ウォーキングマップ」を活用し、市民の更なる健康増進をサポート！
- ・ウォーキング教室を開催し、ウォーキングの進め方などを学べる機会を提供。
- ・地域主体のウォーキング大会の開催を推進し、地域の活性化を図る。



(4) 健康増進施設利用助成事業・・・6,268万円

- ・高齢者及び障がい者の温泉施設及びパークゴルフ場の利用を支援し、市民の健康増進と市民サービスの更なる向上を推進！
- ・平成28年度より利用施設に「パークゴルフ場」を追加し、サービスを更に拡大！

- 【対象施設】・温泉施設：青井岳温泉、観音さくらの里、かかしの里ゆぼっぼ、やまだ温泉、ラスパたかざき
 <曾於市>メセナ住吉交流センター、財部温泉健康センター、大隅弥五郎伝説の里
 <志布志市>蓬の郷ふれあい交流センター、国民宿舎ボルベリアダグリ
- ・パークゴルフ場：一堂ヶ丘公園パークゴルフ場（山田町）、高崎総合公園パークゴルフ場



重要施策の推進！

移住・定住の推進

○移住・定住拡大プラン（新規）

- ・新たに3事業を追加し、移住・定住施策を更に拡大！

【ライフステージ】

大学生

社会人

社会人

社会人

○移住・定住インターンシップ等推進事業・・・409万円（新規）

- ・地場企業の企業巡見やインターンシップへの参加費用を支援し、参加者の負担を軽減！
- ・対象者：大学生及び社会人経験者（補助率1／2以内）

○移住・定住人材確保コーディネート事業・・・189万円（新規）

- ・移住・UIJターン希望者の対応窓口を都市部に開設し、就職相談や地場企業の情報発信を推進！
- ・都市部に拠点を有する人材ビジネス企業を活用。

○転職応援補助金・・・1,100万円（新規）

- ・市内の事業所へ転職し、定住を希望する社会人経験者等とその家族の新生活のスタートを支援！
- ・引越費用と家賃を補助（1世帯最大100万円）



都城に転職すると
最大100万円



○移住・定住拡大プラン（継続）

- ・既存事業も予算を拡充し、移住・定住施策を更に充実！
- ・本市の地方創生を力強く推進！

【ライフステージ】

世代共通

○移住・定住推進事業 ……273万円

- ・移住相談会、お試し滞在（宿泊費・レンタカー代助成）、空家リフォーム補助など

高校生

○企業巡見推進事業 ……330万円

- ・高校生向け企業巡見、保護者向け企業巡見（保護者の就活）の実施

大学生

○移住・UIJターン就職座談会 ……1,295万円

- ・都市部での移住相談会、就職相談会の開催

その他

○採用力UPセミナー・中小企業等若手社員合同研修会 ……120万円

- ・中小企業の採用力の強化と人材育成を支援

○ライフスタイル創生！移住・定住推進事業 ……435万円

- ・本市ならではのライフスタイルを積極的に発信！

みやこのじょうで
暮らしませんか！



重要施策の推進！

中心市街地の活性化

○ハード整備（Hard）とソフト事業（Soft）、そして意識改革（Mind）の『3本の矢（Hard&Soft&Mind）』を三位一体的に展開し、まちなかの空気を変えること等により、中心市街地の活性化を実現する！

(1) 中心市街地中核施設整備支援事業<Hard> ・ ・ 25億9,599万円

・ 新たな都市機能をまちなかに誘導・創出し、市民ニーズに沿ったまちづくりを官民協働で行い、中心市街地全体の活性化を図る。

- ・ 事業内容：行政施設の整備
- ・ 図書館
 - ・ 子育て世代活動支援センター
 - ・ 健康センター
 - ・ 全天候型多目的広場等

：民間事業者による施設整備の支援事業

・ 事業期間：平成25年度～平成29年度

・ 総事業費：約69億円<民間施設の整備分は除く。>



【中心市街地中核施設整備イメージ図】

(2) まちなか活性化プラン事業<Soft> . . . 5, 476万円 (拡充)

- ・ 周辺の商店街や中心市街地エリアを対象とした様々な施策を実施し、中心市街地全体の活性化を図る。

【リノベーションのまちづくりを促進する事業】

- ・ タウンマネージャー配置事業
- ・ まちなか人材育成支援事業
- ・ リノベーションスクール@都城開催事業

【まちなかの賑わい創出を図る事業】

- ・ 公募提案型事業支援事業
- ・ 高校生レストラン事業
- ・ こども商店街事業

【まちなかの雰囲気を変える事業】

- ・ 商店街イルミネーション事業
- ・ 商店街景観形成事業



【商店街景観形成事業(植栽活動の様子)】

(3) 中心市街地再生プラン事業<Mind> . . . 1億3, 310万円 (新規)

- ・ 大胆な「まちなか再生補助制度」を創設し、魅力的な店舗等を誘導！

補助金等名	補助率	補助上限額 (千円)
空店舗リフォーム補助金	1/2、2/3	1,000～5,000
リノベーションまちづくり支援事業	1/2、2/3	1,000～5,000
集団型商業基盤整備事業補助金	2/3、4/5	3,000～50,000
コミュニティ型賃料補助金	1/2、2/3	300～800
空店舗等解体補助金	2/3、4/5	3,000～5,000
空き地活用促進補助金	1/2、2/3	2,000～4,000

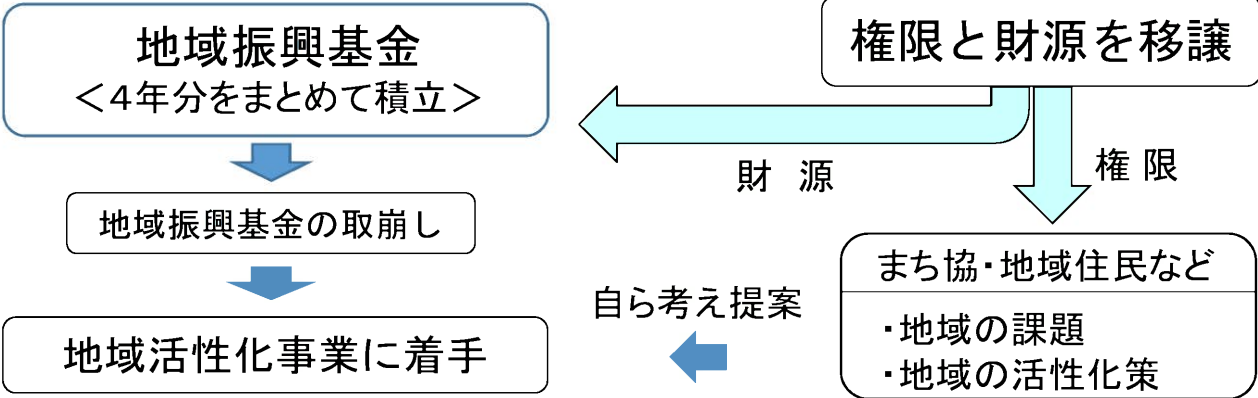
中心市街地の
活性化に
最大5000万円



重要施策の推進！

地域の活性化

【事業の仕組み】



【対象地区】

＜前回＞

中山間地域 8地区	・志和池
	・庄内
	・西岳
	・中郷
	・山之口
	・高城
	・山田
	・高崎



＜今回(平成29年度～平成32年度)＞

市内全 15地区	・姫城	・庄内	1,000万円 ＜4年総額＞ ×15地区 総額1億5千万円
	・小松原	・西岳	
	・妻ヶ丘	・中郷	
	・五十市	・山之口	
	・横市	・高城	
	・祝吉	・山田	
	・沖水	・高崎	
	・志和池		

市民サービスの更なる向上！

(1) がん検診予約受付業務 ・ ・ ・ ゼロ予算（新規）

- ・ 集団検診のウェブ予約を開始し、市民サービスの更なる向上を実現！
- ・ 立地企業『マース株』と連携し、予約時の利便性が格段に向上！

電話受付		➔	ウェブ受付	
受付日	月曜日～金曜日（開庁日）		受付日	毎日
受付時間	8時15分～17時15分（開庁時間）		受付時間	24時間

ウェブ受付『県内初』

便利だね！



(2) 投票率向上対策事業 ・ ・ ・ 688万円

- ・ 期日前投票所開設（イオン・南九大）やタウンメールによる周知啓発などに加え、新たな取組を実施し、更なる投票率の向上を目指す！

【主な新たな取組】

- ・ 移動期日前投票所：車内で投票可能な「移動投票所(車)」を運用
- ・ 投票時間の延長：期日前投票所(イオン)の投票時間を1時間延長

移動投票所『県内初』



(3) コンビニ交付サービス事業 ・ ・ ・ 660万円

- ・ コンビニでの各種証明書発行サービスが、いよいよ4月運用開始！
- ・ マイナンバーカードを活用した市民サービスの向上を実現！
- ・ 証明書発行セレモニー：平成29年4月12日（水）
ファミリーマート都城市役所前店

【交付する証明書】 住民票、印鑑登録証明書、戸籍証明書、所得課税証明書



“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

(1) ミートツーリズム推進事業・・・691万円（新規）

- ・肉と焼酎を心から愛する人々が、ふるさと納税日本一に輝いた都城が誇る「肉と焼酎」に出会える新たな施策『ミートツーリズム』を実施！
- ・コンセプトは『**Meat & Meet**』肉(Meat)と焼酎との出会い(Meet)を創出！

○モニターツアー・・・120万円

- ・肉と焼酎を味わい、また体験ができるモニターツアーを実施！
- ・旅行会社や旅行雑誌編集者等を招待し、ツアーの評価と商品化を推進！



○ミートツーリズム造成支援・・・380万円

- ・「ミートツーリズム」として認定する日本一の肉と焼酎を味わう企画旅行商品に対し、費用の一部を助成！
- ・国内外の観光客を積極的に誘致！



○ミートツーリズム向上委員会・・・125万円

- ・魅力的な肉と焼酎の提供方法などの研究や開発を推進！
- ・店自慢の逸品や焼酎体験などの情報を発信！
- ・ミートツーリズムの魅力を紹介したマップを作成。



(2) ふるさと納税推進事業 . . . 35億1,725万円 (拡充)

- ・寄附額、寄附件数ともに、前年比2倍超！
 - ・平成27年 寄附総額35億2,718万円 寄附件数23万2,810件
 - ・平成28年 寄附総額71億1,317万円 寄附件数51万316件
- ・「肉と焼酎のふるさと・都城」にふさわしい魅力ある特産品を贈呈し、本市のPR、地場産業の振興等のため、“ふるさと納税”を更に推進！
- ・御礼品に肉と焼酎以外の地場産品を加え、充実のラインナップを実現！



(3) 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業 . . . 2,198万円 (拡充)

- ・様々な媒体を活用して『肉と焼酎のふるさと・都城』の魅力を全国に発信！
 - 東京モノレール企画電車活用プロジェクト
 - ・モノレール(浜松町～羽田空港)車内広告
 - みやこんじょPR看板設置プロジェクト
 - ・東京モノレール沿線看板など



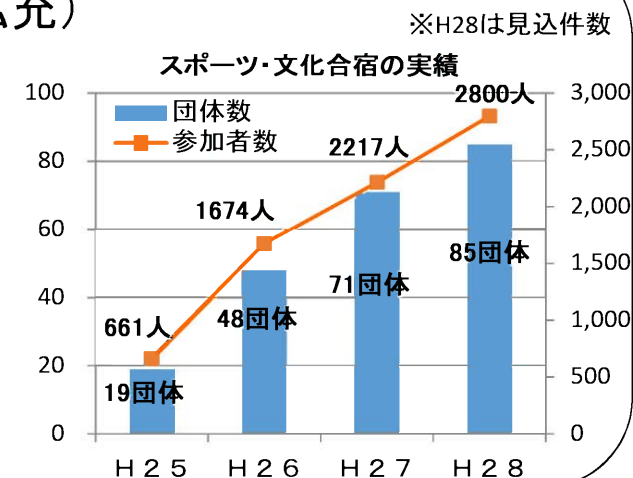
【平成28年度活用のポスター】



【東京モノレール沿線看板】

(4) 合宿誘致推進対策 ・ ・ ・ 2, 697万円 (拡充)

- ・ スポーツ合宿や文化合宿を積極的に誘致するため、合宿費用の一部を助成
- ・ 民間宿泊施設 (1泊1人2,000円)
公共宿泊施設 (1泊1人 500円)
- ・ 1団体30万円を上限
- ・ 平成29年度誘致目標 90団体



(5) みやこんじょPR連携店事業 ・ ・ ・ 490万円 (拡充)

- ・ 主要都市にある本市にゆかりのある店舗等と連携し、本市の魅力を全国に発信!
- ・ 全国に『みやこんじょPR連携店』を増やし、都城産品の販路拡大や観光PRを推進!
- ・ 平成29年度新規目標 20事業者
(H28年度末実績予定数: 30事業者)



(6) 観光イベント開催費

○肉と焼酎のふるさと・都城花火大会開催費補助金・・・800万円

- ・焼肉カーニバルとの連携で、県内外にみやこのじょうをPR!
- ・花火打上数：12,900発
〈いーにく(肉)〉

花火打上数『県内最大』

○野外フェスティバル開催費補助金・・・1,400万円(拡充)

- ・昨年度に引き続き『ONE+NATION』を開催予定!
- ・みやこのじょうの元気を発信!



(7) 母智丘公園桜再生事業・・・384万円(拡充)

- ・県内唯一「日本さくら名所100選」に選ばれた母智丘公園の桜並木を再生し、桜の名所として更なるPRを推進!
- ・事業期間：平成28年度～平成32年度
- ・総事業費：約1,950万円

【桜再生計画】

H28	H29	H30	H31	H32	合計
49本	40本	41本	41本	40本	211本

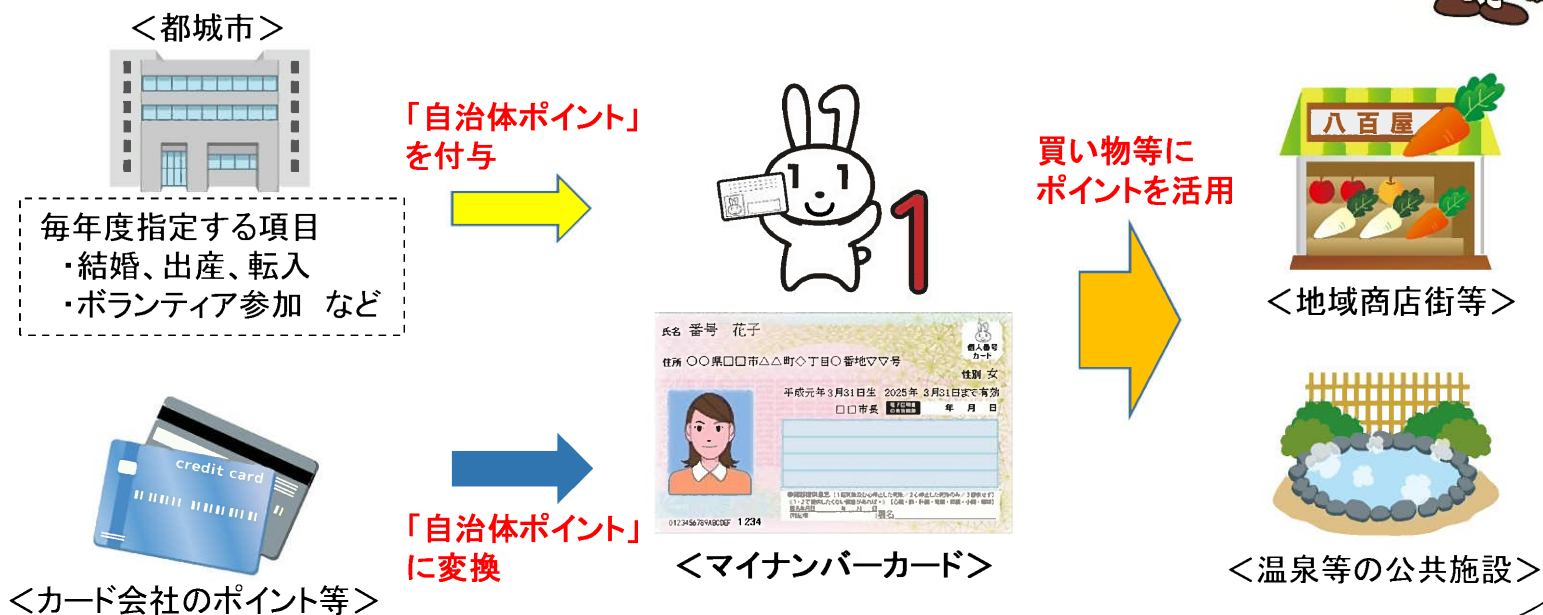


その他の特色ある主な事業

(1) 地域経済応援ポイント活用事業 ・ ・ ・ 451万円（新規）

- ・ 総務省が取り組む「地域経済応援ポイント」を全国に先駆けて実施！
- ・ マイナンバーカードを活用し、地域での消費拡大を推進！
- ・ 総務省の自治体ポイント管理クラウドの完成に合わせ、平成29年9月からの実証実験に参加予定。

【地域経済応援ポイントのイメージ】



(2) 子育て・市民公益団体活動支援事業 ・ ・ ・ 925万円（拡充）

- ・ふるさと納税寄附金を活用し、子育て支援グループと市民公益活動団体の活動支援を強化！

	補助対象	補助金額	補助率
子育て支援グループ等	設立1年以上	20万円以内	90%以内
	設立2年未満	5万円～10万円以内	90%以内
市民公益活動団体	設立1年以上	1年目(20万円以内)	50%以内
		2年目(1年目の80%)	
		3年目(1年目の50%)	



補助対象	補助金額	補助率
設立年数不問	25万円以内	90%以内



(3) 地区公民館建設事業

- ・生涯学習と社会教育の充実を図るとともに、地域の福祉やコミュニティ活動の場として地区公民館を整備！

○沖水地区公民館建設事業 ・ ・ ・ 9,773万円（新規）

- ・整備期間：平成29年度～平成32年度
- ・総事業費：約7.4億円(地区市民センターを含む。)

○志和池地区公民館建設事業 ・ ・ ・ 4,838万円（新規）

- ・整備期間：平成29年度～平成32年度
- ・総事業費：約5.7億円(地区市民センターを含む。)

○祝吉地区公民館建設事業 ・ ・ 1億1,739万円（継続）

- ・整備期間：平成28年度～平成30年度
- ・総事業費：約7.6億円



(4) 大岩田最終処分場埋立地有効活用事業 . . . 965万円 (新規)

- ・ 処分場埋立地にパークゴルフ場や多目的広場等を整備し、市民の健康増進と世代間交流の場を創出！
- ・ 事業内容：パークゴルフ場、多目的広場、フラワーガーデン
コンビネーション遊具 など
- ・ 事業期間：平成29年度～平成30年度
- ・ 総事業費：2億9,950万円



【完成イメージ】

(5) 早水公園整備事業(サブアリーナ・武道場等) . . . 12億5,718万円

- ・ サブアリーナ等を整備し、本市の屋内スポーツ施設の機能強化を図るとともに、県及び全国規模の競技大会の誘致を推進！
- ・ 弓道場は、平成28年度に完成
- ・ 事業内容：サブアリーナ、武道場、多目的室、北側駐車場 ほか
- ・ 事業期間：平成24年度～平成31年度
- ・ 総事業費：約44.4億円 (弓道場含む。)



【完成イメージ】

(6) 都城運動公園整備事業（野球場）・・・7,008万円（拡充）

- ・都城運動公園内野球場を一部改修し、競技環境の充実と競技力向上を支援！
- ・プロ野球オープン戦や大学・実業団等の合宿誘致を推進！

【事業内容】 ・内外野ラバーフェンス全面改修
 ・ファールゾーンブルペン設置
 ・室内ブルペン改修 など



(7) 東京オリンピック・パラリンピック「ホストタウン」推進事業・・・733万円（新規）

- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、参加国との相互交流を推進！
- ・レスリングのモンゴル選手団及び国内のトップアスリート等を招聘し、市民との交流等を実施！



【技術講習会のイメージ】

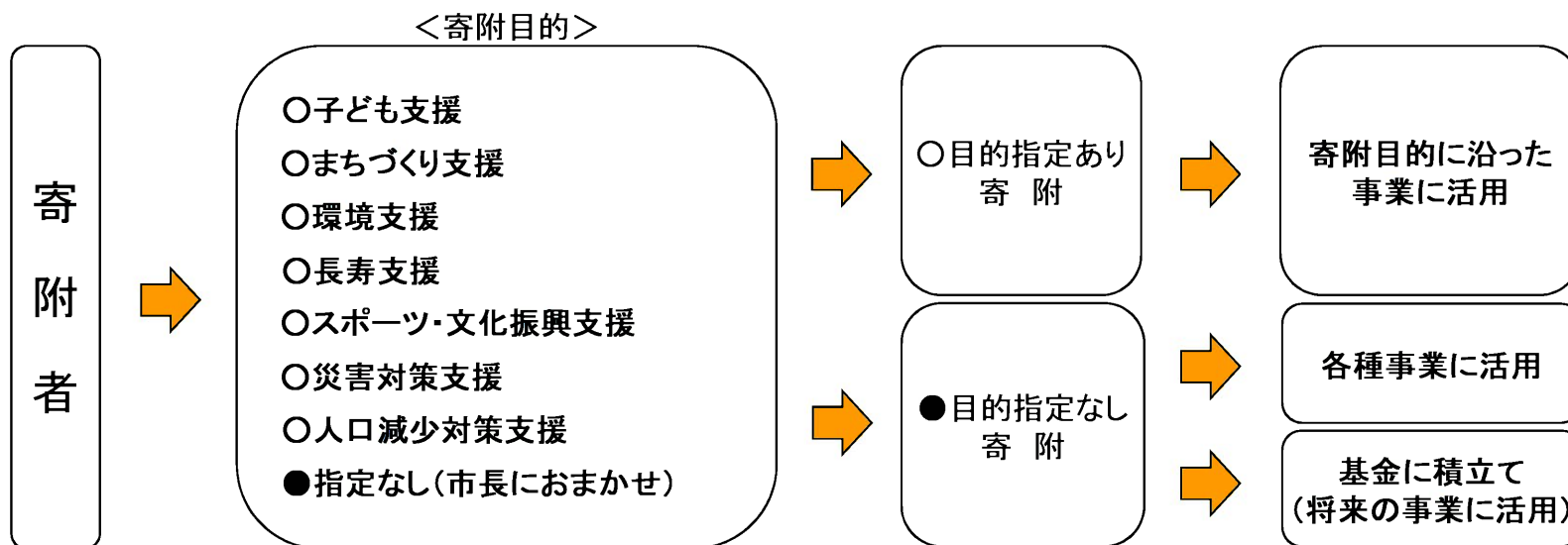
(8) モンゴル市民交流団派遣事業・・・325万円（新規）

- ・モンゴル国ウランバートル市との市民交流を9年ぶりに再開！
 （1999年～2008年日本語学習キャンプを実施）
- ・本市とウランバートル市との相互理解と友好親善を推進！



「ふるさと納税」活用の仕組み

【活用の仕組み】



○平成28年度ふるさと納税寄附額(H28.4月～12月) 60億4,140万円

寄附目的		寄附額	寄附目的		寄附額
1	子ども支援	17億3,199万円	5	スポーツ・文化振興支援	1億6,090万円
2	まちづくり支援	2億1,737万円	6	災害対策支援	2億8,628万円
3	環境支援	4億8,440万円	7	人口減少対策支援	3億3,314万円
4	長寿支援	2億5,265万円	8	指定なし(市長におまかせ)	25億7,467万円

※ 端数処理のため、合計が一致しない場合がある。

「ふるさと納税」を活用した主な事業(予定)

子ども支援

- | | |
|---|---|
| <p>○小学校学力向上対策事業（新規）
・本市独自に「習熟度別少人数指導」が実現！</p> <p>○小中一貫学力向上研究指定事業（新規）
・小中学校が連携する学力向上対策を実施！</p> <p>○中学校教員業務支援事業（新規）
・教師をサポートする支援員の配置が可能に！</p> <p>○中学生海外交流事業（拡充）
・海外交流派遣人数を倍増（10名⇒20名）！</p> <p>○ALTによる語学指導事業（拡充）
・ALTの人数を増員し、英語指導を更に強化！</p> <p>○小学校図書館サポーター配置事業（拡充）
・サポーターの人数を増員し、読書環境を更に充実！</p> <p>○都城島津伝承館特別展開催事業
・「西郷隆盛」に関する特別展を実施！</p> | <p>○乳幼児医療費助成事業（拡充）
・小学校就学前までの無料化が実現！</p> <p>○母子健康情報サービス事業（新規）
・情報サービスの無料提供を実施！</p> <p>○保育所・幼稚園等むし歯予防事業（拡充）
・実施箇所数の増加（19箇所⇒24箇所）が可能に！</p> <p>○小規模保育所推進事業（拡充）
・実施箇所数の増加（2箇所⇒5箇所）が実現！</p> <p>○放課後児童クラブ設置推進事業（拡充）
・放課後児童クラブを、更に6箇所追加設置！</p> <p>○放課後児童クラブ空調設置事業（新規）
・子どもたちの施設環境が更に充実！</p> <p>○ファミリーサポートセンター事業（拡充）
・利用者増に伴い支援体制を強化！</p> |
|---|---|

まちづくり支援

- 中心市街地再生プラン事業（新規）
 - ・大胆な支援制度の創設が実現！
- まちなか活性化プラン事業（拡充）
 - ・商店街イルミネーション等の更なる充実が可能に！

環境支援

- 再造林推進事業（新規）
 - ・伐採跡地の再造林事業を、新たに事業化！
- 母智丘公園桜再生事業（拡充）
 - ・桜再生事業の継続実施が可能に！

長寿支援

- 胃がんリスク検診（新規）
 - ・胃がんリスク検診の事業化が実現！
- こけないからだづくり講座（拡充）
 - ・実施箇所数の更なる拡充が可能に！

スポーツ・文化振興支援

- 合宿誘致推進対策（拡充）
 - ・スポーツ・文化合宿誘致を積極的に推進！
- 都城運動公園整備事業（拡充）
 - ・野球場の拠点施設としての整備が可能に！
- モンゴル市民交流団派遣事業（新規）
 - ・ウランバートル市への交流団派遣を9年ぶりに再開！

災害対策支援

- 後方支援拠点都市推進事業（拡充）
 - ・後方支援機能の強化が可能に！

人口減少対策支援

- 移住・定住インターンシップ等推進事業（新規）
 - ・大学生や社会人への新たな支援制度を創設！
- 移住・定住人材確保コーディネート事業（新規）
 - ・移住等希望者の相談窓口の開設が可能に！
- 転職応援補助金（新規）
 - ・地場企業への転職を支援する制度が実現！

市長におまかせ

- 肉用牛担い手農家支援事業（拡充）
 - ・肉用牛担い手農家支援の拡充が実現！
- 竹笹サイレージ普及促進事業（新規）
 - ・竹笹を活用した飼料の普及促進を新たに事業化！
- 農業後継者等支援事業（拡充）
 - ・市独自支援の継続実施が可能に！
- アグリチャレンジ「トラサポ」事業（新規）
 - ・新規就農者への市独自支援策を新たに事業化！
- 地場産物「ふるさと給食」提供事業（新規）
 - ・地場産品提供による郷土愛形成と食育推進が実現！
- 投票率向上対策事業（拡充）
 - ・投票率向上への新たな取組が可能に！
- ミートツーリズム推進事業（新規）
 - ・「肉と焼酎」をPRする新たな施策を事業化！
- 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業（拡充）
 - ・対外的なPRの継続実施が可能に！

- みやこのじょうPR連携店事業（拡充）
 - ・連携事業者数の更なる拡充が可能に！
- 観光イベント開催費（拡充）
 - ・花火大会等の継続実施が可能に！
- 子育て・市民公益団体活動支援事業（拡充）
 - ・子育て団体等支援の拡充が実現！
- 東京リビック・パ・リビック「ホストタウン」推進事業（新規）
 - ・ホストタウンの取組を事業化！

・平成28年度寄附額：60億4,140万円

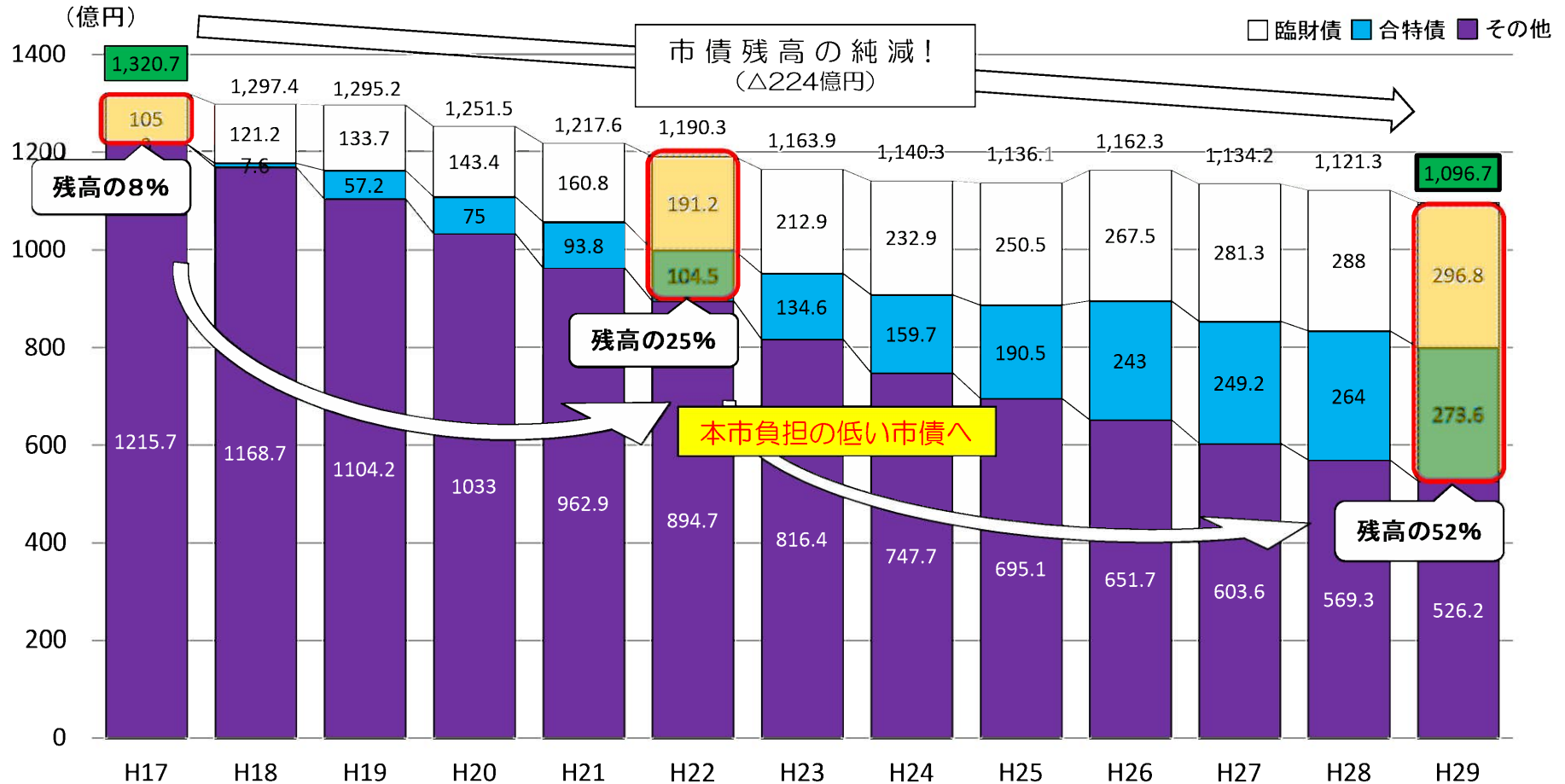
・当初予算における活用額：48億円

※残金約12億円は、今後の補正予算で活用予定。

	寄附目的	事業数	活用額
1	子ども支援	41	17.3億円
2	まちづくり支援	7	2.2億円
3	環境支援	14	4.8億円
4	長寿支援	5	2.5億円
5	スポーツ・文化振興支援	7	1.6億円
6	災害対策支援	10	2.9億円
7	人口減少対策支援	8	3.3億円
8	指定なし（市長におまかせ）	60	13.3億円

市債残高の推移

【本市負担の低い市債（臨財債・合特債）へのシフト】



※平成28・29年度は見込み

※臨時財政対策債とは・・・地方交付税の代わりとして地方公共団体が発行する地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で100%措置される。

※合併特例債とは・・・合併後15年に限り発行できる地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で70%措置される。



幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統